

今月のテーマは「祈り」です。

プルメリアの優しい黄色に「祈り」という言葉がよぎりました。

この花は、ハワイのレイにも使われる花ですが、ハワイのレイの習慣は、ハワイに移住してきたポリネシア人と共に渡ってきたと伝えられ、その起源は、紀元前だそうです。魔除けや幸運祈願、神々への信仰、また権力の証として身に付けられたとされています。

私は、ハワイ旅行はしたことがありませんが、いつかハワイを訪れ、レイをかけてもらいたい！と思っています。想像しただけで、テンションが上がりますし、感謝の気持ちを込めて手を合わせたくくなります。

日常生活の中で手を合わせるという行為は、心を落ち着かせます。

せめて、「いただきます」「ごちそうさま」の時は、感謝の気持ちを込めて手を合わせたいと思います。

さて、私共医療法人社団百寿会では、この度「訪問看護ステーション 折鶴」を開設いたしました！！これから先の地域医療にますます貢献できるよう心を込めて、真摯に向き合っていきたいと思います。

事務長 高橋 圭位子